

# News Release

## ～ スマートフォンから簡単に入院や手術にかかる共済金支払の該当可否を確認 ～ 「JA共済アプリ」に『入院・手術共済金簡易チェッカー』機能を追加

J A共済連（全国共済農業協同組合連合会・代表理事理事長 柳井 二三夫）ではスマートフォン用アプリ「JA共済アプリ」の機能拡充を通じて、組合員・利用者の皆さまの利便性向上に取り組んできました。

この度、更なる利便性向上を目的に、「JA共済アプリ」において入院・手術の共済金支払の該当可否を確認できる『入院・手術共済金簡易チェッカー』機能を追加し、4月24日からサービス提供を開始しました。

### ■ 『入院・手術共済金簡易チェッカー』の概要とユーザーメリット

当チェッカーは、これまでJ Aの窓口でしか確認できなかった入院・手術の共済金の支払要件や支払可能性（目安）について、契約内容と手術名等を選択・入力することにより確認することができる、新たな機能となります。

「JA共済アプリ」をダウンロードしたスマートフォンであれば、いつでも・どこでも確認することができます、ご契約者でなくてもご確認いただけます。

入院や手術を受けられた方はもちろんのこと、これから受けられる方も、当機能を利用いただくことで、共済金のご請求にかかる診断書の取得準備や、手術を受ける・受けないといった今後の治療方法の決定などにお役立ていただけるほか、病名や手術名などを誰かに知らせることなく確認することができるメリットもあります。

### ■ 『入院・手術共済金簡易チェッカー』の機能

#### 1. 入院共済金等(治療共済金を含む)の支払要件の確認

契約内容（共済種類・契約年月）を選択することで、「共済金のお支払い要件（日帰り入院からお支払いの対象となるか、など）」や「1回の入院でお支払いできる限度日数」等を確認することができます。

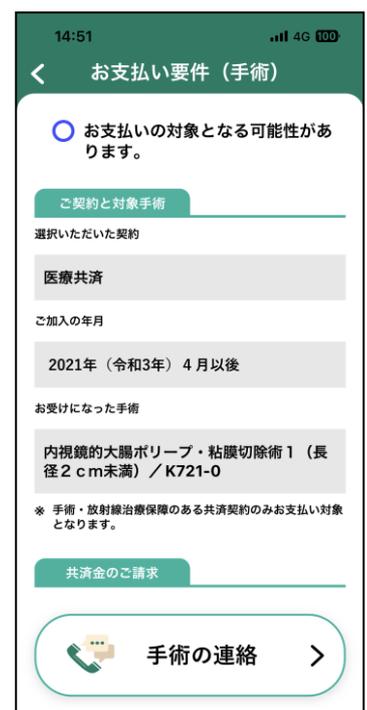
#### 2. 手術共済金の支払可能性（目安）の確認

契約内容（共済種類・契約年月）と手術名またはKコード（診療報酬点数表上の区分番号）を入力することで、支払可能性（目安）を確認することができます。手術名は一部の文字入力によるキーワード検索が可能です。

「○」でお支払いの対象となる可能性がある则表示された手術につきましては、そのままWeb受付画面にお進みいただき、共済金請求にかかるJAへのご連絡が可能です。（Web受付機能はJA共済Webマイページ登録者に限ります）

入院・手術共済金簡易チェッカーのほか、JA共済アプリにはさまざまな機能がありますので、ぜひJA共済アプリをご活用ください。

J A共済連では、引き続き、デジタル技術の積極的な活用を通じて、組合員・利用者一人ひとりに寄り添いながら、「安心」と「満足」を提供してまいります。



■ 『入院・手術共済金簡易チェッカー』の画面変遷イメージ（手術共済金の確認の場合）

① 「入院・手術」のページから、「お支払い要件のご確認」を選択。



② 「手術について」を選択。



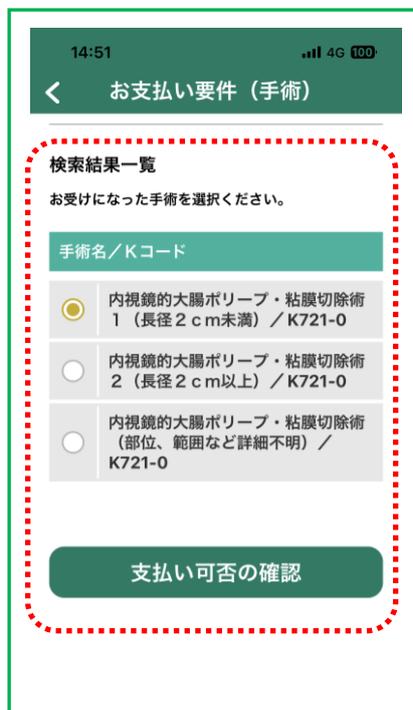
③ 「お支払い要件（手術）」のページから、ご加入契約の共済種類・特約と加入年月を選択。



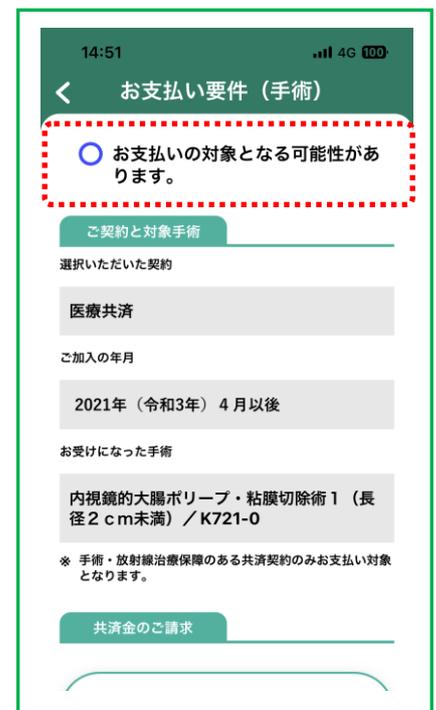
④ 手術名または Kコード（診療報酬点数表上の区分番号）を検索窓に入力。



⑤ 画面に表示された「手術名/Kコード」から該当する内容を選択。



⑥ 画面上に選択した手術共済金にかかる支払可能性（目安）を表示。



※ 新規追加される機能の利用には、アプリストアから最新版アプリのインストール（またはアップデート）が必要です。

※ 画面は今後のバージョンアップで変更となる場合があります。

## ■ 『入院・手術共済金簡易チェッカー』をご利用いただいた方のご意見・ご感想

---

入院・手術共済金簡易チェッカーをご利用いただいた方からは、以下のようなコメントをいただいています。

- ・入力項目が少なく、シンプルで見やすい画面だった。
- ・手術名を確認する方法についても解説があつて、画面入力も迷わなかった。
- ・JA窓口に聞かずに自分で確認できるのはとても便利だ。
- ・契約年度や内容を選択して手術名を入力するだけで該当可否がわかり、操作もわかりやすかった。
- ・受診前日の夜間でも調べられて、今後の病院での治療の相談に間に合わせることもできると思った。
- ・手術の該当可否の確認画面から、そのまま契約先のJAに電話やWebで連絡できるようになっていて便利だと思った。
- ・以前、他人には言いにくい手術をしたことがあった。その際はお支払いの対象外となることを考えると窓口にも相談しづらかったが、アプリで事前に確認できるということはすごく良い。
- ・母の契約について確認したかったため、契約者でなくても利用できるというところが良い。
- ・主治医の先生から手術名をなんとなくしか聞いていないと、JAの窓口にも問い合わせがしづらいが、このアプリでは手術名の一部から確認することができるので助かる。

以上